

りんご・きのこ・うどんの里



編集・発行

篠井地区ゆたかなまちづくり協議会（市民センター内）

〒321-2105 宇都宮市下小池町466番地1

電話：028-669-2515 FAX：028-669-2972

<http://shinoiweb.kuron.jp>

平成29年度篠井の「秋まつり」・「文化祭」開催日決定



平成29年11月2日（木）・3日（金・祝日）開催が決まりました。

2日は午後からで、文化祭展示のみとなります。

今年は市民センター改修工事の為、展示会場はセンターのホール2のみとなります。グラウンドを活用し様々な催しを企画しました。小さな子さんにも喜んでもらいたいと色々なゲームやお土産を用意します。細部につきましては、自治会より各家庭に配布されますので、多くの方の参加とご協力をお願いします

文責 出海 博之

篠井地区体育協会事業報告

29年度内の球技大会・体育祭にご参加ご協力をいただき有難うございました。今後も体力づくりと健康増進に邁進下さるようお願い致します。

平成29年度 体育大会結果

総合優勝 上篠井

球技大会

フトボール 優勝 原坪

準優勝 上篠井

ソフトバレー 優勝 下小池5

準優勝 下小池3

体育祭

体育祭 A 優勝 上篠井

準優勝 下小池5

第3位 原坪

体育祭 B 優勝 飯山

準優勝 三楽園

第3位 桑原

第24回 篠井地区体育協会ゴルフ大会のお知らせ

※詳細は自治会回覧でお知らせいたしております。

文責 石橋 喜久男



体育協会バレー部チーム

会長杯簡易バレー部大会
おめでとう 準優勝



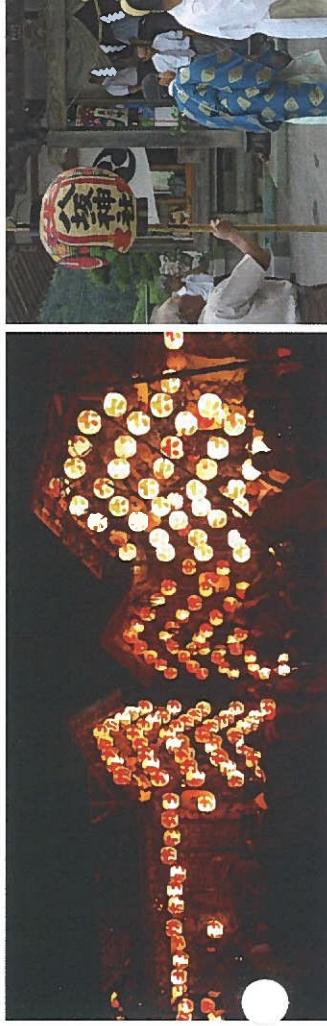
私たち篠井地区体協バレー部は現在16人です。宇都宮市家庭バレー部協会に登録し、年3回ほど大きな大会に参加しております。今年度の成績は、7月の体力づくり大会でブロック準優勝。9月の会長杯では3位でした。また、篠井地区体協スタッフとして、7月の球技大会、9月の体育祭、11月の秋まつりに協力しております。

母親、主婦、職業婦人と3つの顔を持つ身で、忙がしいなか、元気に日々働いてバレー部に出かけられる事に、家族の理解と協力に感謝しております。

私たちは、バレーなど様々な体協活動に参加して健康づくりと仲間作りをするという大きな目標があります。経験者の入部も大歓迎ですし、初心者もありますので、幅広くメンバーを募集しております。興味のある方は、どうぞ水曜・土曜の篠井小体育館にいらして下さい。お待ちしております。

文責 桜井 正枝

石那田町のハ坂神社は江戸時代初期（1655年）に、当地で流行した疫病を鎮めるため、村の中央に鎮座させたことが起源とされています。主祭神は素戔鳴尊（スサノオノミコト）現在の社殿は二度目の疫病が流行した享保7年（1722年）の建立とされ、この頃社殿も恐れ石造りの社殿に作り改め（日暦6月14日～15日にかけ祭を行ひ付け祭りも行つ）伝えられている。その後江戸末期に彫刻を施した屋台が各集落で作られ現在の体系と伝えられています。



と ん か わ く は

一時を過ごしていただけたかと思います。下野三楽園のさんらく太鼓も迫力ある演奏で会場を湧かせました。
最後に各自治会長さんは、大変なお骨折りをいただきましたことにお礼申し上げます。

文責 手塚 富榮
「策定」に向けて
取り巻く社会環境は大きく変化して
イベントに参加出来ない地域がある。こうした課題に対応するため、地域の魅力の発見、活用を実施し、創るために、29年度から2ヶ年計となりました。

力ある地域とするためには、どのよ
後、10年後を目標とし、重点課題や具体的な計画を定めるものです。
、地域住民総意の基、実現可能な計画を立てることが重要と考えております。
ながら進めてまいりますので協力をお願いいたします。

篠井地区ゆたかなまちづくり協議会 平野 勝



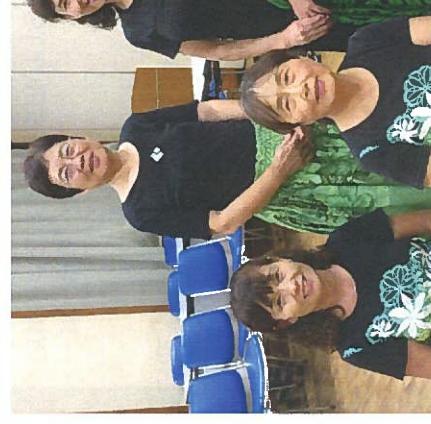
「平成29年度市民総ぐるみ環境点検活動」
去る7月12日（水）安全安心部会・青少年育成会が中心になり「平成29年度市民総ぐるみ環境点検活動」を実施しました。27名が2班に分かれ、1班は篠井ミニタウンから始まり、篠井小学校上篠井、飯山などの通学路を点検しました。2班は坊村、仲根、下篠井の見陽中学校通学路、富屋地区のコンビニエンスストア（2か所）などを点検しました。協力をいたしました皆様お疲れ様でした。

☆通学路草刈り
去る7月22日（土）安全安心部会を中心には、篠井地区の各種団体に声掛けを行い、通学路の草刈りを実施しました。協力者19名が草刈機、チーンソーなどを使用して実施しましたが、目標では道路両脇10メートル（0.56ha）半分程度であったことから、10月14日（土）にも作業を行いました。協力をいたしました里山林整備事業として実施しましたが、はさらに多くの方々の協力をいたなければと考へています。実施のお知らせを差し上げました。文責 阿久津 敏明



告 白

れた全国戦没者
、村田と沼尾さ
列させていたい
国会議員の方々
臨席のもと、零



サークル紹介「フラハウオリ」

フラダンスの美しい音色の曲とともに癒されます。素敵なドレスを着て踊ってみたいといいう。単純な気持ちで、会フラハウオリが結成され17年余りになりました。現在は会員9名です。私は月3～4回市民センターで、講師のもとで練習をしています。9月には敬老会10月にはしのいの郷の文化祭。11月篠井地区文化祭年1回の発表会等でフラの踊りを披露してきました。ハワイの音楽に合わせて踊るフラ、魅惑は華やかさだけでなく、健康づくりにはうつてつけだと思います。体力に合わせて振り付けや運動量を調節し、楽しく踊ることができ、心の面では音楽による癒し、気分が明るくなります。文責 手塚 幸子

第29回篠井いかさまつ祭開催のお知らせ

来る11月11日（土）篠井小学校において「かさまつ祭」が開催されます。かさまつ祭でいる方々に感謝の気持ちを表すために行つてきました。篠井小学校の伝統的な行事で、やさつま芋のつるで、リース作りや児童会主催の感謝の会と音楽・歌の発表を行いますのであります。

篠井ニユータウン「チャレジショップ」“音楽教室”のす

篠井ニユータウン内（20街区9）におきまして、ピアノ教室のほ



られた全国戦没者
、村田と沼尾さ
列させていたい
国会議員の方々
臨席のもと、零

篠井の散歩道

※「しのいの散歩道」の冊子は、地区内各自治公民館、集会所に設置しております。また、篠井地区市民センターの図書室に郷土資料として蔵書登録しましたので、貸出しができます。ぜひご利用ください。



仲内地区の石那田大堰

旧石那田発電所の水落ち近くに二宮金次郎像、用水建設の記念碑等が建つてある。さらに、徳次郎地区に流れる六郷用水（上徳次郎・中徳次郎・下徳次郎・門前・田中・西根）も流れている。現在、基盤整備事業等によつて、水田耕作に伴う水争いは皆無に等しい。しかしながら江戸時代末には、石那田村の農民と徳次郎村の農民の間で毎晩のように激しい水争いが続いていたという。

石那田村は天領で、隣村の徳次郎村は宇都宮藩領であつたが、ある年徳次郎村も天領に編入され、代官はこれを心配し何度もこの堰を見分したが、解決に至らなかつた。

そこで、このことを桜町陣屋（現二宮町）の二宮尊徳に相談した結果二回に亘つて見分し、その結果嘉永年間に文責 阿久津 義正

耕作に伴う水争いは皆無に等しい。しかしながら江戸時代末には、石那田村の農民と徳次郎村の農民の間で毎晩のように激しい水争いが続いていたという。

石那田村は天領で、隣村の徳次郎村は宇都宮藩領であつたが、ある年徳次郎村も天領に編入され、代官はこれを心配し何度もこの堰を見分したが、解決に至らなかつた。

そこで、このことを桜町陣屋（現二宮町）の二宮尊徳に相談した結果二回に亘つて見分し、その結果嘉永年間に文責 阿久津 義正

耕作に伴う水争いは皆無に等しい。しかしながら江戸時代末には、石那田村の農民と徳次郎村の農民の間で毎晩のように激しい水争いが続いていたという。

石那田村は天領で、隣村の徳次郎村は宇都宮藩領であつたが、ある年徳次郎村も天領に編入され、代官はこれを心配し何度もこの堰を見分したが、解決に至らなかつた。

そこで、このことを桜町陣屋（現二宮町）の二宮尊徳に相談した結果二回に亘つて見分し、その結果嘉永年間に文責 阿久津 義正

生涯学習センターから

花いっぱいコンクール

今年も8月5日（土）に、まちを飾ろう。きれいな心をテーマとして、花いっぱいコンクールが開催されました。どの子供会の花壇も創意工夫されていて、全ての花壇が素晴らしい出来栄えでした。子供たちの心が花壇に表れているようでした。

文責 高橋 誠一

リーダー研修会

8月1日（火）に上三川にあります日産木工場に行きました。工場の中を見学し、荷物を運搬するカートが自動運転で無人であつたり、流れ作業のレーンの長さや作業のスピードに子供たちは驚いていました。午後は上河内の防災館で災害体験をし、内容の濃い研修になりました。

文責 高橋 誠一

清掃ハイキング

8月20日（日）に清掃ハイキングを実施し、子供たちが普段歩いている通学路をきれいにしていただきました。今年も多くのゴミを拾つて地区センターまで運んでもらいました。雨が心配されましたが、天気にも恵まれ子供たちは元気に参加してくれました。朝早くからお疲れ様でした。

文責 高橋 誠一

輝き人生教室

8月24日（木）輝き人生教室館外研修に参加しました。良い天気に恵まれバスは満席で出発し、先ず今市の酒蔵で酒作りのお話を聞いて試飲させていただきました。

最近開館した二宮金次郎先生の記念館を見学しました。私は二宮先生はなんで一生を栃木の為につくしたのかなと思いましたが、すぐれた知識と技術をもって豊かな住まいと農村を作るのが夢だったのかなと思いすごい偉人なんですね。それから大笹牧場で昼食となりました。

私が青年団に入ったころ、先輩から大笹牧場を作る労力奉仕に参加した話を聞いたのを思い出しました。それから「道の駅二コニコ本陣」の船村徹先生の記念館を見学、栃木県が生んだ、寅ちゃんの友人でこの人もすごい偉人なんですね。

文責 村田 清二郎



【編集後記】

篠井の存在は、宇都宮市全体から見ると目立たない。日光の表玄関もあるが、歴史や生活文化に関しても印象は薄い。篠井の特色を帯びながら、歴史を通じて蓄まってきた諸情報をお知らせしております。

篠井地区データ

総人口 2,487人 男：1,218人
世帯数 980世帯 女：1,269人

情報提供やお問い合わせは
篠井地区市民センターまで
電話669-2515